

ユーザーの”生の声”をサイト改善に直結させる新常識。 ランディングページ用マーケティングAIチャットボット 「AI-Hab（アイハブ）」提供開始

**AI-Hab**

個人情報を取得せずに潜在ニーズを可視化し、
ランディングページのPDCAサイクルを劇的に加速



個人情報の入力なし

ユーザーの生の声を収集

その場で疑問を解決

生の声をLPに反映

合同会社アイハブ（本社：東京都新宿区）は、ランディングページ（以下、LP）に特化したマーケティングAIチャットボット「AI-Hab（アイハブ）」を、本日2025年10月16日より提供開始することをお知らせします。

「AI-Hab」は、個人情報を取得することなくユーザーの疑問や質問にAIが自然な対話で回答。その対話ログを分析することで、これまで見えなかった「ユーザーの生の声」を可視化し、LPの継続的な改善（PDCAサイクル）を強力に支援し、AIによる滑らかなお問い合わせ誘導とLP改善によるCVR向上を支援する全く新しいマーケティング支援型AIチャットボットです。

開発の背景 なぜ今、マーケティング特化型AIチャットボットなのか？

従来のWebサイト設置型チャットボットは、主にカスタマーサポートを目的としており、導入には高額なコストやシナリオ設計のための人的リソースが必要でした。また、シナリオにない質問には答えられないなど、ユーザーとの柔軟なコミュニケーションに課題がありました。

一方で、多くの企業がLP運用において、「問い合わせに至らないユーザー」の真のニーズや離脱理由を把握しきれず、データに基づいた的確な改善策を打つことに難しさを感じています。

「AI-Hab」は、これらの課題を解決するために生まれました。AIによる自然で柔軟な対話力と、ユーザーニーズの収集・分析というマーケティング機能に特化することで、高精度なLP改善を、誰もが手軽に実現できる世界を目指します。

「AI-Hab」の主な特徴

1 マーケティングに特化し、LP改善を加速

バックエンドシステムで、ユーザーからの全ての質問とAIの回答をリアルタイムに確認できます。「何に疑問を感じているのか」「どんな情報が求められているのか」といった潜在ニーズを的確に把握し、即座にLPのコンテンツ改善や訴求の最適化に繋げることが可能です。

2 個人情報を取得せず、ユーザーの”本音”を引き出す

「AI-Hab」は個人情報を取得しないため、ユーザーは問い合わせフォームよりも格段に低い心理的ハードルで、気軽に質問を投げかけることができます。これにより、これまで拾いきれなかった率直な疑問や潜在的な不安といった”本音”のデータを豊富に収集できます。

3 柔軟なAIカスタマイズとPDCA運用

管理画面からAIへの命令（プロンプト）をいつでも簡単に調整できます。収集したユーザーの質問を分析し、よりの確で魅力的な回答ができるようAIを教育していくことで、対話の質とコンバージョン率を高めるPDCAサイクルを実現します。

こんな企業様におすすめです

- LPの運用効果をさらに高めたいが、具体的な改善点が見つからない
- GA4などのアクセス解析データだけでは見えない、ユーザーのインサイトが知りたい
- データドリブンなアプローチで、LPのPDCAサイクルを高速化したい

「AI-Hab」は、LPマーケティングを次のステージへと進化させるパートナーです。

■会社概要

会社名：合同会社アイハブ

所在地：〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-1-11 コントワール新宿 608号

代表者：代表社員 西浦 正和

URL：https://i-hab.co.jp/ai_chat_bot/

■販売パートナー及び本件に関するお問い合わせ先

合同会社アイハブ

TEL：03-6908-9066

Email：press@i-hab.co.jp